

Daily Report from Australia 7

～オーストラリアスタディツアー（3月18日）～

いよいよ学校での授業も最終日を迎えました。今日で最後かと思うととても寂しい感じです。

本日も1、2時限目は英語の授業です。最初にオーストラリアの感想を聞かれました。みんな寂しいや帰りたくないと答えてました。みんな思っていることは同じようです。そして、外でブーメラン投げをしました。先生が「very very hard」と言っていたように、なかなか上手に投げられませんでした。さらに、外でイースターエッグハンティングのゲームをしました。色んな所に置いてあるイースターエッグのチョコを探すというものです。20個ハントした生徒が見事優勝しました。



投げ方の指導中



かまえて・・・



えいっ！



飛んだかな？





イースターエッグを探します



ありました！



たくさん見つけました！



イースターバニー

中に戻って、先日作った葉が配られました。かわいいピンがついていて、きれいに出来てました。その後、ガーデンに向かいます。そこでは、バナナやレモンの木などが栽培されていました。さらに、バナナやパプリカを食べさせてもらいました。生のパプリカは甘くて美味しかったです。中に戻って、最後に英語の先生から挨拶がありました。生徒から先生にプレゼントをして終了です。英語の授業は、ほぼ毎日あったので、英語の先生には大変お世話になりました。ありがとうございました。



葉っぱのしおり



スクールガーデン



3 限目は、4 限目のセレモニーに向けた準備時間となりました。バディへのメッセージを書いたり、セレモニーで披露するソーラン節の練習などをしました。

最後の 4 限目は、フェアウェルセレモニーです。みんなでスライドショーを見た後、体育館に移動しました。校長先生の挨拶が終わり、いよいよ藤高生の発表です。団長の説明に続いてみんなでソーラン節を踊りました。声も出て、良くできたと思います。その後、校長先生から修了証明書とプレゼントを頂き、藤高生を代表して団長が挨拶をしてセレモニーは終了です。最後にバディたちと記念撮影をして、別れ

を惜しまました。泣いている生徒もあり、感動のフィナーレでした。



スライドショー



団長の説明



英語の先生に寄せ書きをプレゼント



体育館でソーラン節



バディと涙のお別れ

明日は休日です。ホストファミリーと1日をともにします。19:00にクーラムハイスクールに集合して、ブリスベンのホテルに向かいます。